

令和 5年度予算見積調書

課室名：障害者福祉推進課
 担当名：企画・団体、社会参加推進担当
 内線：3296 (単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業			
S125	共生社会づくり推進事業		一般会計	民生費	社会福祉費	障害者福祉費	障害者福祉啓発推進費			
事業期間	平成29年度～	根拠法令	障害者差別解消法第15条（義務）			針路	07	誰もが活躍し共に生きる社会の実現	SDGsゴール	10
					分野施策	0703	障害者の自立・生活支援	SDGsターゲット	10-2, 10-3	
1 事業概要			5 事業説明							
県民等へ障害及び障害者に対する正しい理解を普及するための啓発を行なうことにより、障害のある人もない人も共に生きる「共生社会」の実現を図る。 共生社会実現事業 1,889千円			(1) 事業内容 ア 共生社会実現事業 1,889千円 内部障害や難病の方など外見から分からなくても援助や配慮が必要な方々が援助を受けられやすいようヘルプマークを作成配布するとともに、マークの周知のための広報を行う。 また、障害者差別解消法や県条例についての事業者向け説明会を開催する。 (2) 事業計画 ア 県内の内部障害者を対象にヘルプマーク（40,000個/H30年、20,000個/H31年、20,000個/R2年度、3,000個/R3年度、10,000個/R4年度、10,000個/R5年度）作成 共生社会づくり事業者説明会を3地域で開催 (3) 事業効果 ア 外見から分かりにくい障害を持っている方の社会参加の促進 イ 障害のある人もない人も共に生きる「共生社会」の実現に寄与する (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー活用、他団体との連携状況 ア 包括的連携協定企業を活用した啓発（コンビニ、流通、金融等）							
2 事業主体及び負担区分										
地域生活支援事業費補助金 (国1/2・県1/2) 共生社会づくり事業者説明会のみ(県10/10)										
3 地方財政措置の状況			なし							
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員			9,500円×0.7人=6,650千円							
予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比	
		国庫支出金								
決定額	1,889	770						1,119	93	
前年額	1,796	770						1,026		

事業内訳書

事業名	共生社会づくり推進事業		
単位事業名	共生社会実現事業	予算額	1,889千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	150	0	事業者説明会講師謝金 3回分
旅費	40	0	事業者説明会関係者打ち合わせ
需用費	1,633	93	ヘルプマーク作成 10,000個 リーフレット印刷
使用料及び賃借料	66	0	事業者説明会会場使用料 3回分
合計	1,889	93	